

風邪と漢方通常ルート



肩甲骨あたりに
ペタッと貼り付く
寒気・悪寒
・麻黄湯
・葛根湯

邪が肉に入る
=肝・胆のう
寒気・関節痛、発熱
・柴胡桂枝湯

お腹=胃・大腸
に入る
高熱、下痢、嘔吐
・小柴胡湯
・大柴胡湯

中医学実践コース#4 テーマ「風邪」

家庭で使える漢方やツボをご紹介！

1

風邪の中医学的考え方

感冒（かんぽう）は体への風邪の侵入により、悪寒、発熱、頭痛、身体痛、鼻水、鼻閉、咳、くしゃみなどの症状が起こる病気

感冒は春・冬季など風が吹く寒冷季に多発するが、体质虚弱の人は年間を通して繰り返し風邪をひくことが多い。一般的に感冒の病程は短い（3～7日間）が、老人、子どもをはじめ体质の弱い人は感冒が重篤な疾患の引き金になる場合もある。

3

自己紹介



講師：河口あすか
三児の母
カメラマン／WEB関係



監修：神谷成美
二児の母
足つぼ・経筋施術そえる堂

2



体表を覆ってるバリアを風が吹き飛ばして
寒さや乾燥、暑さや湿度などが入って
元々持ってる不調にブーストをかけてしまう
中医学では春ニ風のシーズン
風は百病の長 いろんな病をもたらす

風邪とは

中医学では病気になる原因に季節の変化があります。
暑さ、寒さ、湿度、乾燥に加えて「風」があります。
現代では扇風機や空調による人工的な風も存在します

4

新型コロナ考察①邪に入られますぐ（表邪侵襲）

❶表のバリアを破って
邪が侵入



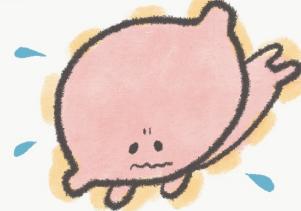
悪寒、頭痛、肩こり

- 最初は普通の風邪のように寒気と発熱から始まる。この段階で通常の風邪との区別は難しいが、初期対応は同じなので、風寒感冒（ふうかんかんぽう）の薬を飲む。
- ネギ生姜味噌汁がオススメ。発汗作用のあるネギとすりおろし生姜たっぷりと味噌をお椀に入れて熱々のうちに食べる。
- 布団をいっぱいいかぶって汗をかく。とにかく暖かくして寝る。

5

新型コロナ考察③回復期

❸回復期



熱は下がった状態。
体はダルい。
胃腸に優しいものを。

- 熱は下がった状態。体がだるい。
- 胃腸が痛んでいる（消耗している）ので、胃腸に優しいものを食べる。寒い空気に当たらぬ、吸わない。
- 過労を避ける。
- はちみつ生姜湯（質の良いもので作ること）：吐き気、喉の症状、体力低下
- デーツ（ナツメヤシ）：体力低下
- 肺の症状が多いので肺を潤すはちみつ生姜湯がオススメ。とろみは片栗粉より葛粉で作る方が効果が高い

7

新型コロナ考察②裏に入られた時（裏熱）

❷裏に邪が入って
おなかに熱がある状態



体が火照って口の渴きが強い

- 中医学には病気の表裏という考え方があって、裏（臓）に邪が入ると厄介。
- 体が火照って口の渴きが強い※ココポイント！
- 水を多飲して尿も増える
- お腹に熱がある状態なのでしっかり水分補給をして熱を取る
- 板藍根（ばんらんこん）胃腸、肺の熱をとる
- 魚腥草（ぎよせいそう）ドクダミ。小腸熱をとり排尿を促す
- 大人だと39～40度が5～6日続く。汗や気血が失われて消耗する

6

新型コロナ考察④消耗期

❹消耗期



抵抗力がなくて邪氣を追い出せない
もともと持ってる不調をブースト

- 抵抗力がないと邪氣を追い出せなくて、じわじわと体力を奪い続ける
- 消耗する期間が長いので元々持ってる持病をブースト

8

①冬風邪（風寒タイプ）



【主症状】

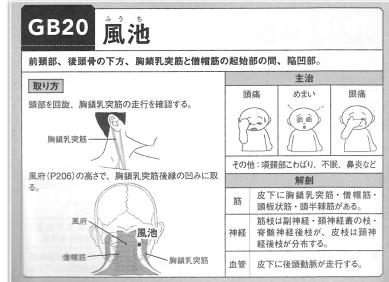
悪寒、軽度の発熱、汗はかいてない、頭痛、身体痛、身体の倦怠感

【伴う症状】

鼻づまり、咳、水っぽい鼻水、痰

9

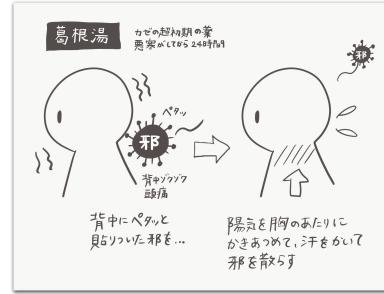
①冬風邪のツボ 風池（ふうち）



- 風がつくツボは風邪（ふうじや）の出入り口。ドライヤーで温めたり、手でグリグリして滯りを流すイメージ

11

①冬風邪の漢方 麻黄湯（まおうとう） 葛根湯（かっこんとう）



- 風邪によく効く葛根湯、代表的な風邪の漢方。葛根湯→上方にカラダの陽気をかき集める
- 風邪の超初期の薬。悪寒や頭痛がし始めて24時間まで。
- 寒気のみ=麻黄湯、寒気+肩こり=葛根湯

10



補（ほ）と瀉（しゃ）とは一家庭ができるツボの刺激

12

②夏風邪（風熱タイプ）



【主症状】

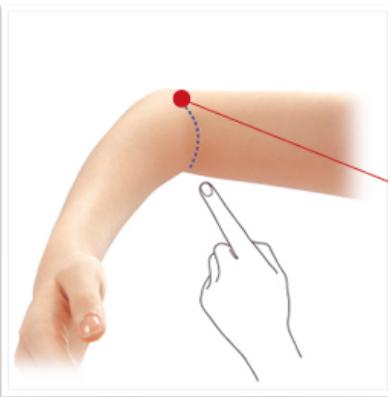
発熱、軽度の悪風（おふう・風にあたると寒気を感じること。肌の陽気が低下している）

【伴う症状】

咳、粘り気のある痰、鼻づまり、粘り気のある鼻汁

13

②夏風邪のツボ 曲池（きょくち）



大腸經の熱が溜まりやすいところ。触ると痛い人多数。

食生活ヤンチャする（酒飲みすぎとか）と、超絶痛い

15

②夏風邪の漢方 銀翹散（ぎんぎょうさん）

連翹（れんぎょう） 金銀花（きんぎんか） → 清熱解毒

桔梗（ききょう） → 肺・気管支の熱を解いて痰を出す

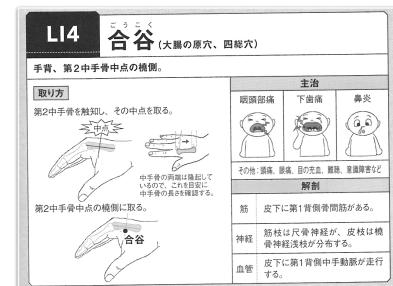
薄荷（はっか） → 発散・発汗を促す

平たく言うと、苦い & ミント

※超初期の風邪のみ！長引く場合は病気が変わることも

14

②夏風邪のツボ 合谷（ごうこく）



大腸經絡の有名なツボ。原穴（げんけつ）といってブレーカーみたいなツボなので気をいっぱい動かすことができる。

16

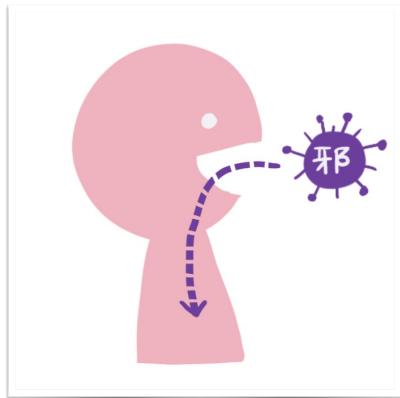
②夏風邪のツボ 内庭（ないてい）を瀉す



胃の熱がふきだすポイント！

17

③お腹の風邪



- お腹に邪がダイレクトイン！した状態
- 口タ、ノロなどの胃腸炎は、こちらから見るとお腹に冷えが入った状態

19

山と重要なツボのイメージ

井穴（せいけつ）は外界とつながるツボで、内臓の熱の出口

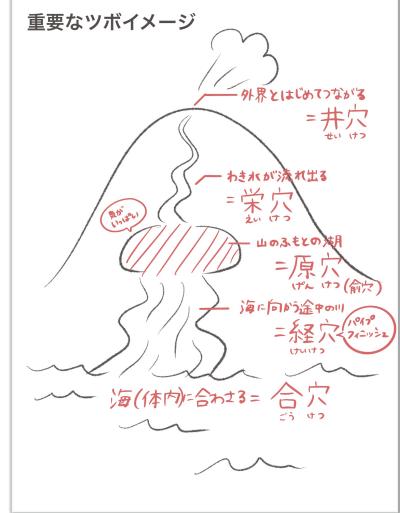
山からチョロチョロおりてくる湧き水が井穴（せいけつ）

原穴（げんけつ）は山中湖みたいなところで、気がいっぱいある。ここを動かすとたくさん気が動く

海に向かう途中の川が経穴（けいけつ）。パイプフィッシュみたいに、詰まり取りでよく使う。

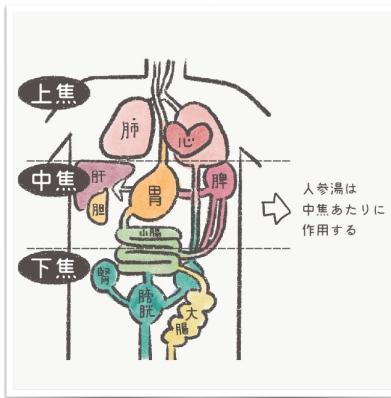
海=体内に合わさる合穴。

井穴と原穴を覚えておくと、便利！



18

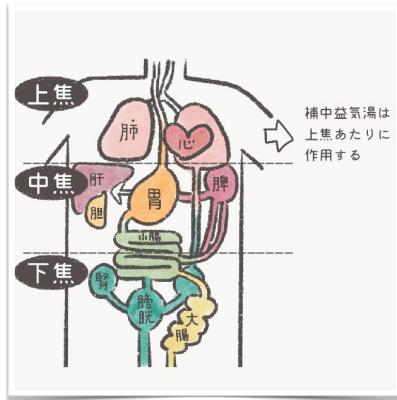
③お腹の風邪の漢方 人参湯（にんじんとう）



- 高麗人参（こうらいにんじん）→脾と肺をあつためて元気にする
- 乾姜（かんきょう）→お腹の冷えをあつめる
- 白朮（びやくじゅつ）→脾・胃の氣の強壮薬

20

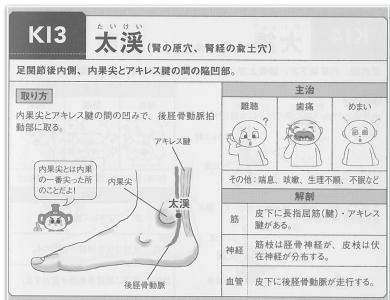
③お腹の風邪の漢方 補中益気湯 (ほちゅうえきとう)



- 消化能力を補う四君子湯（しぐんしとう）+黄耆（おうぎ） 柴胡（さいこ） 升麻（しょうま） 陳皮（ちんぴ）
- 黄耆がいっぱい入ってて、肺を動かして元気にしてくれる！

21

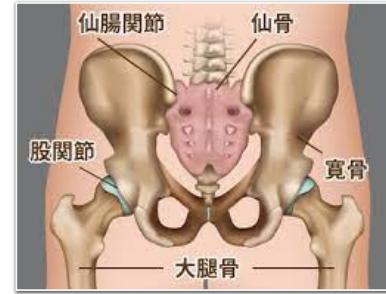
③お腹の風邪のツボ 太渥（たいけい）を補す



- 腎の原穴（ブレーカー的存在）カイロをペタッと貼ると、背中にズドーンと通ってる膀胱経絡がブワッとあたたまる
- 結局お腹の冷えは寒邪なので、冷えを改善するのが◎
- 蓄熱ウォーマーもオススメ！

23

③お腹の風邪のツボ 仙骨（せんこつ）を補す



- お腹を温めたかったら、お腹にカイロを貼らない！
- 電気とスイッチの関係＝内臓と経絡と同じ

22

冬風邪は麻黄湯（まおうとう）、葛根湯（かっこんとう）

夏風邪は銀翹散（ぎんぎょうさん）

お腹の風邪は人参湯（にんじんとう）

今日覚えて欲しいこと三つ！

24

参考書籍

- 中医治療学マニュアル
- 図説東洋医学<基礎編>代田文彦、山田光胤著
- 経穴インパクトイラストで楽しく学ぶ取穴法 原田晃著

25



2022年3月16日(水)10時～13時

いよいよアナタは魔女になる実践編！中医学実践コース。毎回症状をテーマにケーススタディを学んで「自分で考え対処できる家庭の医学」を目指します。次回テーマは「花粉症＝生活習慣病！」

27



2022年2月16日(水)10時～13時

いよいよアナタは魔女になる実践編！中医学実践コース。毎回症状をテーマにケーススタディを学んで「自分で考え対処できる家庭の医学」を目指します。次回テーマは「咳」

26



2022年2月9日(水)10時～14時 「はじめての中医学」

主婦による主婦のための家庭の医学最強版！2時間目は「五行論」

28